



長野



ION

会員数	334-E 地区	2,583 名 (8 月末現在)
	長野 LC	121 名 (9 月末現在) (家族会員 51 名含む)

No.611

発行日 2018.10.1 334-E 地区
長野ライオンズクラブ
広報委員会発行

スローガン **寛容と変革、そして新たな一歩を** 長野ライオンズクラブ
会長 L. 佐藤 一夫



2R1Zガバナー公式訪問・合同例会

菅沼ガバナー熱く方針を語る！

9月3日(月)、長野グリーンシティライオンズクラブのホストにより2R1Zのガバナー公式訪問がホテル国際で開催されました。長野ライオンズクラブからは48名、1Z 4クラブから総勢142名のライオンが菅沼地区ガバナーはじめ地区役員・委員をお迎えしました。

ホストクラブ会長L. 五明の歓迎の言葉の後、菅沼地区ガバナーが登壇され、「価値観を共有し思いやりと創意工夫 しなやかな奉仕」のスローガンに込められた思いを語られました。

6項目の基本方針の中でも、特に厚労省の方針でもある糖尿病の4大合併症の予防と、重要項目の会員増強ではFWTを中心に女性会員の増強を進めるとともに、各クラブには目標達成に向け更に努力をお願いしたい。

奉仕活動は伝統を継承しつつも新たな奉仕

のあり方に取り組んでほしい。奉仕活動の活性化は必ず会員増強に繋がるものであると、奉仕に対する思いや継続することの重要性を話されました。穏やかなお人柄の中にも熱い思いが感じられるガバナーの基本方針の表明でした。

第一副地区ガバナーL. 仁科の挨拶の後、各クラブ会長にガバナー記念品が贈呈され、キャビネット幹事報告・会計報告・委員長報告がそれぞれ行われました。

今年度4クラブ合同記念事業である「災害時避難所用大型暖房機」の目録がZCのL. 吉村より長野市総務部危機管理防災課の中村裕一様に贈呈され、合同例会は閉会のゴングとなりました。

(広報委員 L. 徳嵩 ことい)

ガバナー公式訪問歓迎パーティー



ガバナー公式訪問歓迎パーティーは、合同例会がスムーズな進行により定刻より少し早目の終了となり、15:30からスタートとなりました。

ホストクラブ会長のL.五明の開宴の挨拶、第一副地区ガバナーL.仁科による力強いウィサーブにより開宴しました。

祝宴は、最初は各テーブルの懇談で始まりましたが、お酒が進むうちにクラブを超えてあちこちで賑やかな話の輪ができ、4クラブメンバー相互がそれぞれ親交を深めることが出来よい機会となりました。

和やかな雰囲気が進められ、宴もたけなわの頃、「信州大学YOSAKOI祭りサークル和っしょい」が登場し、若いパワーとエネルギーで会場は熱気に包まれました。「和っしょい」メンバーが皆を引きこみ、踊りの輪ができ、楽しく踊る姿で更に盛り上がりを見せ、ひと味ちがった“楽しい歓迎パーティー”となりました。

最後はキャビネット役員全員によるライオンズ・ローア、ホストクラブのL.小根山による恒例の「また会う日まで」を皆で合唱し閉宴となり、初めてホストクラブを努めた長野グリーンシティライオンズクラブのメンバーの見送りをうけ散会となりました。

(広報委員 L.徳嵩 ことい)

ガバナーと三役懇談会

ガバナー合同例会に先立ち正午から各クラブ（長野・長野千曲・長野松代・長野グリーンシティ）の三役懇談会が開催され、意見交換の場が持たれました。

ホストクラブのグリーンシティライオンズクラブ幹事L.清野の進行のもと和やかな雰囲気で行われました。自己紹介のあとはキャビネットにあらかじめ質問等を提出していた件の回答をいただきました。

長野ライオンズクラブからは西日本豪雨災害への支援の方法が変更になった理由とフィリピン合同医療奉仕活動がどのように縮小して行われるのか等の質問に回答をいただきました。例会にて会長挨拶の中でお話していただきました。

昔沼ガバナーはやさしさあふれる人柄が滲み出ている方だと感じました。

(幹事 L.松山 八重子)



8月の献血実績 三献推進委員会

於：NTTロジスコ（8月3日）

400mL	200mL	合計	血液量
9人	0人	9人	3,600mL

於：長野県庁（8月9日）

400mL	200mL	合計	血液量
68人	0人	68人	27,200mL

於：長野県庁（8月10日）

400mL	200mL	合計	血液量
65人	0人	65人	26,000mL

於：長野朝日八十二ビル（8月17日）

400mL	200mL	合計	血液量
14人	0人	14人	5,600mL

於：(株)麻場（8月21日）

400mL	200mL	合計	血液量
14人	0人	14人	5,600mL

誕生日を迎えて

L. 宮野 悟

10月6日で52歳になりました。常日頃思うのは、年齢に合った歳を重ねてきたのだろうか？歳相応の人物に熟れているのだろうか？

自分ではそれなりの考えや行動をしているつもりでも、自分のどこかに、まだ、幼い自分が居る気がします。これではダメだと思い考えることもありましたが、最近では『それも個性だ』と思うように心掛けています。

完璧な人間などいない、完璧を目指し考え、行動を起こすことが大切だと思います。

幸せなことに、長野ライオンズクラブには、人生のお手本となる方々が大勢いらっしゃいます。その方々から学び、行動して、存在意義を示して行きたいと思います。

誕生日を迎えて

L. 角澤 本広

今月10月8日の誕生日で64歳になります。毎年誕生日を迎えるこの時期になると、月日の経つ早さを改めて実感しています。そして60歳を過ぎてから年を重ねる度「気力・体力・知力」の衰えを強く感じるこの頃です。

近年は多くの自然災害が日本列島を襲っています。今年は特に台風や地震と、たてつづけに自然災害が発生し被災地では亡くなられた方も多く甚大な被害に遭われています。心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

私たち北信地域でもこのような自然災害が何時発生するか分からない中、自然災害の恐ろしさを自覚し、備えは十分に「災害は忘れたころにやってくる」を常に心の片隅におき、日常生活を送りたいと考えます

ライオンズクラブにお世話になり4年目を迎えています。これからも皆様にご指導頂きながら、クラブ活動にできる限り参加して行きたいと思っています。

冒頭の会長挨拶では、今月に入って台風、地震による自然災害が相次いでいることに憂慮を示された上で、こうした災害を始めとする支援体制を強化するため、国際協会・LCIFは3年計画で3億ドルを目標とする、基金づくりに取り組んでいると話された。

既に、今回の西日本地区風水害に対して、LCIFから30万ドルの見舞金が届けられているとのこと。

先の、3年計画は、メンバー1人100ドルを目標とされており、当クラブはその一部として1人10ドル分をクラブ会計から支出し、LCIFへ直接収める旨の報告があった。

次に、キャビネット主催の「会員増強セミナー」参加の報告。何処のクラブも会員増の進まない背景には、ライオンズクラブの原点でもある地域社会への奉仕活動が不十分ではないか、あるいは名前を売るだけの活動になっていないか等々の意見がみられた由。地域社会から信頼されるクラブ作りが、会員増強への近道か。

9月の誕生日祝いは、対象者5名のうちL. 菊池、L. 榎本、L. 立岩が、会長から祝意をうけた。L. 菊池は夏休みに念願の北アルプス縦走を果たしたと、若さと健脚振りを誇示。(L. 榎本、L. 立岩の所感は9月の会報を参照されたい)

会員スピーチはL. 立岩建仁

(育成・研修委員長)の登壇。ライオン誌を引用して、奉仕とボランティアの違いを初心者向けに解説。(時間が足りなく残念)

例会出席率は、先月入会された2名を含め58%。(無断欠席は4名。欠席の場合は必ず連絡をお忘れなく)



(広報委員 L. 原田 美登)



コーヒーブレイク



雑 感

L. 柄澤 正二

本年4月1日時点での県内人口推計では、65才以上643,045人（高齢化率31.4%、全国28.1%）。この数字はいかに高齢化が進んでいるかを示し、社会保障制度の見直し、働き手確保等高齢化社会への対応を迫られている現状を浮き彫りにしている。

次に食糧と飢餓についてのFAOの報告によると、世界の17年の飢餓人口は8億3,100万人、7人に1人が飢餓で苦しんでいる。地域別ではアフリカ、南米で進化、アジアでは改善率が低下。報告書では地球温暖化に伴う異常気象を主な理由とし、農作物の温暖化対策の必要性を訴えている。

さて国内の食糧については年間食品廃棄量は2,800万トン、売れ残りなど本来食べられたはずの「食品ロス」が約632万トン、今後このロスをいかに活用するかが課題です。

ところで、65才以上の人口は全国で3,557万人、県内643,045人、この中には1人暮らしの人も多数含まれていると思います。近時、家庭寒冷化の危機が静かに進行中とか、母子（父子）家庭の貧困率は50.9%と非常に高いとのこと。孤食とこの飽食の時代に満足に食が摂れない人々のため、ライオンズクラブのフードドライブの活動をはじめとし、各種、各層の人々との共生社会を構築をめざし、ウィサーブの精神のもと、これが実現に一歩一歩進もうではありませんか。



—— 9月定例理事会 報告 ——

2018.9.13 於：メルパルク長野

議事

1. 献血看板作成について
2. その他
 - ※10月第1例会
善光寺雲上殿清掃について（確認）
6：30 清掃開始
7：30 食事後例会
◇備品の確認 ◇雨天の対応 ◇その他細部
 - ※長野LC旗争奪信越選抜少年硬式野球大会について（確認）
 - ※会員増強会議開催：9月25日（火）
 - ※北海道地震のチャリティーについて（検討）
 - ※フィリピン医療奉仕について（報告・確認）

—— 以上承認 ——

報告事項

1. L. 堀内敏男ご母堂様逝去
香料5,000円 香典20,000円 生花1基
2. 9月12日（水）
長野千曲LCチャリティーゴルフ大会参加者
L. 麻場貴子 L. 植木鉄也
L. 金城京美 L. 小林正直
L. 徳嵩ことい L. 松山八重子
L. 宮澤 度 L. 山際悟郎
3. 10月18日（木）
長野白樺LCチャリティーゴルフ大会参加者
L. 小澤裕二 L. 榎本和彦
L. 西宮登喜男 L. 横沢吉彦

（文責 L. 清水 威彦）

これからの予定

10/ 6(土) 6:30～	清掃例会	於：善光寺雲上殿
10/11(木)12:30～	理事会	於：メルパルク長野
10/18(木)12:30～	第2例会	於：ホテル国際21
10/21(日) 8:21～	秋季ゴルフ大会	於：長野カントリークラブ
10/22(月)16:00～	広報委員会	於：事務局
10/25(木)18:00～	メイク・アップ	於：ホテル国際21ロビー
10/28(日)	長野市環境子どもサミット	於：サンマリン長野

長野 L I O N No.611

長野市南県町685-2 長野県食糧会館4F
 長野ライオンズクラブ発行
 TEL (026) 235-3883
 FAX (026) 234-4397
 会報編集者 L. 清水 威彦